

# 会派研修会実施報告書

会派研修の結果について、下記のとおり報告します。

令和3年6月1日

光市議会議長 中 本 和 行 様

光市議会会派 かいこう

代表者 木村 信秀

議員名 森戸 芳史


議員名 小林 隆司

議員名 早稲田 真弓

## 記

- 1 研修日時 令和3年5月21日（金） 13:00～15:00
- 2 研修場所 光市議会第2委員会室
- 3 研修内容 令和3年光市成人のつどい及びコワーキングスペースについて
- 4 研修結果 別紙のとおり

## 研修結果

日 時	令和3年5月21日（金）13：00～15：00	
場 所	光市議会第2委員会室	
講 師	株式会社ステラリンク 代表取締役 テクニカルコンシェルジュ 石川博之	
テーマ	令和3年光市成人のつどい及びコワーキングスペースについて	

### <研修の目的>

コロナ禍での行事のあり方を見直す必要があり、また、今後の新しい生活様式に合った行事等を検討するため、コワーキングスペースの活用事例等も参考にし、審議に活かすことを目的に政務活動費を活用し研修会を開催しました。

### <研修概要>

光市では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により「令和3年光市成人のつどい」は中止されたが、代わる行事としてウェブ会議システム「Zoom」を使用したオンライン同窓会等を行なった。光市成人のつどい企画運営委員会委員長にその取り組み等を伺った。

#### 【令和3年光市成人のつどい】

「成人のつどい」は中止で終わるのではなく、「成人を祝い、楽しんでもらい、思い出の残ることを」との思いからオンライン同窓会等を実施した。

2部構成で、1部は市長や中学時代の恩師からのビデオメッセージや事前収録した光高校吹奏楽部とひかり吹奏楽団による各中学校の校歌等を配信した。



2部では中学3年時のクラス別に分かれてオンライン同窓会を実施。東京や佐賀など県外在住の新成人も83名参加し、近況を報告したり、中学時代を振り返ったりして交流を深めた。

#### 【今までの成人のつどい】

コロナ禍以前は、光市民ホールにおいて式典等を行い、ひかり吹奏楽団の臨場感あふれる演奏があったり、新成人の交流を深めてもらう場となっていた。

コロナ禍以前も「成人を祝い、楽しんでもらい、思い出を作ってもらおう」をコンセプトに、さまざまな工夫を凝らしていた。



#### 【成人式大賞受賞】

平成26年 成人式大賞 受賞

平成29年 成人式特別貢献賞 受賞



## 【コワーキングスペースについて】

個別に仕事を持つ人たちが働く場所を同じくしつつ、コミュニケーションを図りながら、互いに情報や知見を共有し、時に協働パートナーとして貢献しあう概念・施設で、利用される一人ひとりが独立した利用者として、自由に使いながら相互に貢献しあうコミュニケーションスペース。セミナールーム・会議室として利用可能。どこにいても仕事ができる。一人でも小さくても



起業し、法人登記できる。新たな事業を生み出し、より柔軟な働き方が可能になる。

### ○施設概要

- 電源・高速Wi-Fi 完備
- 外付けモニター・キーボード・プリンタ
- 事務用品（はさみ、ステープラ等）
- 給湯室・飲み物コーナー
- 名刺・メモ貼り付けスペース



### <質疑応答>

Q：成人式大賞の市町のノミネート数は？

A：応募の状況は、紹介が130件、応募が90～100件程度。

Q：「成人のつどい」企画運営委員会委員長としての考えは？

A：常に「成人式とは何？」と考え、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする成人を祝い、参加することで楽しんでもらい、思い出を作ってもらえるようなセレモニーをと考えている。成人をお客様、主賓と捉える。

Q：コワーキングスペースの利用者のつながりはどのようにして作るのか？

A：コミュニティーマネージャーを置き、集まる場所を仕掛けている。様々な業種の方がおられ、お母さんたちの働く場やカフェなども展開できる。

Q：市に対して要望は？

A：利用しやすいように創業補助金の見直しと、報道発表の支援があればありがたい。

### <所感と市政への反映>

今回の研修を通じて、コロナ禍において「成人のつどい」はどのように実施すればよいかについて考える良い機会となりました。また、コロナがおさまっても県外在住の成人はオンラインであれば参加可能であり、その他の行事にも応用できると思われず。

新しい生活様式に合った行事のあり方を模索し、より良い市民サービスとは何かを考え、今後の市政に活かしていきたいと思えます。